



ロータリーの風

国際ロータリー第 2570 地区 第 4 グループ
皆野・長瀬ロータリークラブ

平成 24 年 9 月 6 日

第 5 号

秩父 RC と皆野・長瀬 RC の合同例会

平成 24 年 6 月 12 日 (火)、ホテル美やま (秩父市山田) において、秩父ロータリークラブと皆野・長瀬ロータリークラブとの合同例会が開催されました。秩父 RC 主催の合同例会は、例年 6 月に開催されています。

今年は、来賓として国際ロータリー 2570 地区第 4 グループの山田ガバナー補佐が出席され、例会に花を添えてくださいました。午後 6 時に開会の点鐘、両クラブ会長の挨拶、山田ガバナー補佐のご挨拶、両クラブ幹事の事項報告後、宴会に移りました。



宴会の時間には、大正琴の演奏者 8 名が特別出演され、楽器の紹介や数々の名曲を演奏してくださいました。ホテルの美味しい料理を頂きながら、珍しい大正琴の演奏を聞き、会員と家族で楽しい時間を共有しました。

最後は、次期の会長・幹事予定者の 3 本締め (畝、飯嶋、小林) でお開きとなりました。



荒川河川敷のゴミ拾いを実施

平成 24 年 6 月 28 日 (木)、会員と家族そして 7 月に入会する会員候補者が養浩亭に集合し、社会奉仕活動の一環として例会場周辺 (荒川河川敷) のゴミ拾いを行いました。

ここ数年は、観光客のマナーが向上し、観光客が落とすゴミは減少傾向にありました。しかし今年は、観光客が落としたゴミが沢山ありました。また、数日前の大雨で流されたと思われるゴミもあり、いつもより多くのゴミが目につきました。参加者は、ゴミの多さにも挫けず、一生懸命にゴミを集めました。

少数の心無い観光客のマナー違反が、他の多くの善良な観光客に迷惑となります。残念なことです。私たちは、ゴミを放置しないことで次のポイ捨てを防ぐことができると期待しています。

秩父音頭まつりに参加した

米山記念奨学生

去る8月14日(火)、皆野町において秩父音頭まつりが開催されました。今年が第44回となり、77チーム・1500名以上が流し踊りコンクールに出場しました。

大勢の踊り手の中に、国際ロータリー第2570地区から奨学金を受けて日本の大学で勉強している米山記念奨学生(※)がいました。彼らは、東南アジアの国々と地域から日本に留学している学生たちです。奨学生たちは、素晴らしい流し踊りを披露し、特別賞を受賞しました。

秩父音頭まつりは、秩父音頭まつり実行委員会が主催し、埼玉県・皆野町・(社)埼玉県物産観光協



国際ロータリー第2570地区 第4グループ

皆野・長瀬ロータリークラブ

〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬 1446 養浩亭内

会などが後援、地元の多くの企業・団体が協賛し、盛り上げています。皆野長瀬ロータリークラブ(RC)とクラブ会員の企業も古くから協賛しています。

(※) 米山記念奨学会については第5号に掲載。

四つのテスト

世界中のロータリアンは、例会において四つのテストを唱和し、日々の行動の基本指針としています。

四つのテストは、職業人としてのロータリアンの心構えを、ロータリアンのみならず一般の職業人にも理解できるように、簡潔かつ的確にまとめたものです。

ハーバート・テラーは、倒産に瀕していたクラブ・アルミニウム社の社長に就任し正しい営業活動を行えば必ず会社が再建できると考え、四つのテストを示しました。同社の業績は改善を続け、5年後には借金は完済、15年後には株主に多額の配当金を分配するまでになりました。

1954年、彼がRI会長に就任したとき、その版権がロータリーに寄付されました。

四つのテストは世界各国の言葉で翻訳され、広く活用されています。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

- 1) Is it the TRUTH?
- 2) Is it FAIR to all concerned?
- 3) Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- 4) Will it be BENEFICIAL to all concerned?

例会日：毎木曜日 12:30~13:30

例会場：長瀬レクリエーションホテル養浩亭

Tel&Fax:0494-66-4134

E-Mail:minanaga@chichibu.ne.jp

区域限界：皆野町、長瀬町、秩父市吉田・黒谷・太田